



2016年6月9日（木）

フジサンケイビジネスアイ

マレーシアのディーンセイ提携

TKPが家具販売事業参入

貸会議室事業のディーケーピー（TKP、東京都新宿区）は、マレーシアの家具製販会社であるディーンセイ&サンズと提携、家具販売事業に参入し

た。日本でのディーンセイ製品の独占販売契約を締結した。TKPは国内外に約1600室、約11万6000席の宴会場・会議室を所有

しており、これらの会場をモデルルームとして活用し販売する。

ディーンセイは1973年に設立されたホテル宴会場に特化した

事業を展開。一般的な家具よりも快適性や耐久性に優れているといい、マレーシアをはじめとして日本やドイツ、南米など世界中で販売している。

エリザベス女王がマレーシアに訪れた際に家具を提供するなど品質の高さには定評があり、高級ホテルへの納入実績も

豊富だ。

TKPは遊休不動産・土地を活用して空間を再生する事業を推進。ディーンセイ製の家具は2013年から採用しており、日本やニューヨーク、シンガポールなどでの宴会場・会議場で使用している。